

第 26 回吹田市立図書館協議会（会議録要録）

平成 21 年（2009 年）11 月 4 日（水）

午後 2 時～ 4 時 中央図書館 3 階第 2 集会室

出席者

委員）田中委員、吉田委員、坂本委員、野々上委員、黒田委員、鈴木委員、正置委員、長澤委員、西澤委員

事務局）吉田次長、小池中央図書館長、宮林参事、古田参事、竹村参事、金森千里図書館長、河内山田図書館長、伊賀野さんくす図書館長、竹村江坂図書館長、平井千里山・佐井寺（ちさと）図書館長、

傍聴者：1 名

第 26 回 図書館協議会次第

1. 平成 21 年度版吹田市の図書館活動について
2. 毎日開館（案）に対する市民意見について
3. その他
 - （1）（仮称）千里丘図書館の整備計画について
 - （2）退任委員の報告について
 - （3）次回の日程について
 - （4）その他

議長）ただ今から第 26 回吹田市立図書館協議会を開催いたします。本日の会議は午後 4 時までの予定をしておりますので、よろしく願いいたします。事務局にお尋ねしますが、傍聴希望の方はおられますか。

事務局）傍聴希望は 1 名いらっしゃいます。

議長）傍聴取扱基準に基づいて入室を許可してよろしいでしょうか。

委員）（**異議なし**）

（**傍聴者入室**）

1 平成 21 年度版吹田市の図書館活動について

議長）それでは、平成 21 年度版吹田市の図書館活動について事務局より説明をお願いします。

事務局）《資料に基づき説明》

議長）事務局の説明が終わりました。ご意見、質問をお受けします。

委員）いろいろ詳細な内容ですので、事前に資料の送付をしていただきたかった。

事務局）申し訳ございません。可能な限りそのようにさせていただきます。

委員）マンガコーナーの方向性をどのようにお考えですか。

事務局)当初は大人向きのマンガのほうが、より作品として優れているのではということで大人対象のマンガで始めました。子ども対象のマンガについては今後の課題としています。

委員)ブックスタートの利用者が減っている。4ヶ月の集団検診がないのが一番大きな問題だと思うが、配布率を高める方策は。

事務局)子育て支援課、保健センター、図書館の3者で協議もしたところですが、母子手帳の活用、民生児童委員さんへの協力依頼、育児教室へのPR等の意見がありました。なんらかの手を打って行きたいと考えています。集団検診の場があれば100%の配布率に近づきますが、吹田の場合は図書館で渡すということで、お母さんが図書館に足を運んでもらい、職員が直接説明することにより、図書館との接点を作ることができ、次の「おひざで絵本」等のステップにつなげられるなど、集団検診がないことを逆手にとって工夫をしているところです。

2 毎日開館(案)に対する市民意見について

議長)それでは、他になければ毎日開館(案)に対する市民意見について事務局より説明をお願いします。

事務局)毎日開館については9月議会において、年明け1月から3月までの実施経費について承認をいただいたことを先ずご報告させていただきます。パブリックコメントは9月1日から30日までの1ヶ月間募集をしました。意見は25件いただきました。本日配布の資料は意見を概ねそのまま掲載しております。市の基本的な考え方については12月末に公表の予定でございます。

議長)事務局の説明が終わりました。毎日開館については先の協議会でも協議したところですが、重複にならないように、今回は市民の意見を受けた上で今後の参考になるご意見などをお出しいただいたらと考えますがいかがでしょうか。

委員)開館時間の延長の意見も多く出されていましたが、これについてはどのようにお考えですか。

事務局)市民の方の要望の多さも再認識しているところですが、職員を増やさない中での毎日開館の課題がありますので次なるステップとしての認識をしています。

委員)どの意見も図書館のサービスが低下しないというのが根底にあると思います。25件の意見の中で、北千里分室についての意見が多く出されており、地域の方の図書館への思いの多さを

再認識し、ある意味うれしかった。北千里はこのままでは駄目だなということだと思う。

委員)北千里分室は月火と連続して休みがネックになっていた。私は毎日開館でいつでも利用できるのは、予算的なことや職員の体制を別にすれば、当り前ではないかと思っています。図書館活動の中でも報告がありましたが、北千里はレファレンスも少ないようですが、何か理由がありますか。また、何かを聞こうとしても誰に聞けばいいのか分かりにくいように思います。

委員)北千里は、あの状態であれば聞ける状況でないということだと思いますが、職員が右往左往していてカウンターでもゆっくり聞きにくい。

事務局)レファレンスカウンターに行っていたいただければお答えできます。館によって聞きやすい聞きにくいがあるかも知れませんが。

委員)パブコメの意見提出はどのような方法でしたか。

事務局)各館に設置してありました提出用紙で直接に図書館に提出していただく方法の他、FAX やメールという方法の3とおりでございます。

委員)パブコメは大変貴重な意見だと思います。毎日開館は政策的な事業だとは思いますが、意見にあるように各館の休館日をずらしていくなど、今後見直しを考えておられますか。決まった日の休館は職員の体のことも含めて大事だと思います。

事務局)毎日開館は市の思いであり、児童館、体育館、図書館のセットで実施を求められていた政策でございます。今年の4月には児童館、体育館が先行して実施され、図書館が遅れていましたが、これで足並みがそろったということです。毎日開館が決まったところで即、見直しという訳には行きませんが、そういう意見をいただいているのは事実ですので今後の課題として検討していきたいと考えております。

委員)市の考え方は市民に伝えていくのですか。

事務局)12月の教育委員会で規則改正をしていきますので、12月24日に公表の予定です。

3 その他(1)(仮称)千里丘図書館の整備計画について

議長)それでは、他に無ければ千里丘図書館の整備計画について事務局より説明をお願いします。

事務局)千里丘地域の図書館の整備についてはかねてより地元の方々や協議会の答申等、多くのご要望がございました。MBS跡地での計画も浮上したところですが、計画地としては坂道の途中

であったことから、バリアフリーや安全面での課題が大きく断念をしました。その後、地元での意見交換会の場で魚香池跡広場での整備の提案があり、教育委員会で検討をしてまいりました。単独の建物とするのか、また、現在「すいすいバス」の転回場所及び待機場所となっているが、これをどうするのか等関係部と協議を重ねてまいり、今回 12 月議会に設計委託料を計上する計画でございます。

委員)千里丘地域の図書館の整備の必要性は感じます。中身が大事なので今後も協議会でじっくり協議をお願いしていきたいと考えます。

委員)着工はいつごろの予定ですか。

事務局)設計に約 1 年かかりますので、平成 23 年の夏に着工の計画です。完成は 24 年の予定です。

ただ、今後の議会において予算が承認されてからの話しになります。

委員)単独の建物ですか。

事務局)建蔽率、緑被率などからこの敷地では 500 平方メートル程度の建物しか建てられず、この土地だけでは大変かなということで、当初は出張所との合築を検討していました。しかし出張所は築後 23 年しかたっておらず建替えは未だ早いということで、市民センターの駐車場を一部利用させてもらって建築する計画をしています。

委員)環境に配慮、対応した設計をお願いしておきます。

委員)千里図書館などのパブコメも実施されているが、あまり市民に市民意見を募集しているということが知れていないように思います。

事務局)パブコメ条例は今年の 7 月に施行されたところですが、千里図書館は PFI 方式の手法をとっているため、なかなか市民意見を反映しにくかったのかなと思います。

委員)「すいすいバス」はどんなバスですか。

事務局)市が運営しているバスで、阪急バスに委託して市内を回っています。千里丘図書館では利用者の安全面などのことから関係部と協議をし、他の場所での転回場所の検討をお願いしているところです。

(2) 退任委員の報告について

議長)他に無ければ退任委員の報告について事務局より説明をお願いします。

事務局)

《説明》

(3) 次回の日程について

議 長) 他に無ければ「次回協議会の日程」に入りますが、事務局案をお願いします。

事務局) 次回の協議会でございますが、新体制での 1 回目の協議会となります。少し先になります
が 2 月中旬で設定させていただきたく、第 1 案として 2 月 17 日(水) 第 2 案として 2 月 24
日(水) で時間はいずれも午後 2 時からで開催させていただきたいと考えております。いか
がでしょうか。

議 長) 皆様のご都合が良ければ事務局案の日程で開催したいと思います。改めて開催のご案内を
させていただきます。

他に何もなければこれで終わりたいと思います。本日の協議会はこれで終了します。